

職場体験学習を終えて(2年生)

(文:2年学年主任 小峠 大樹)

1月28日(火)・29日(水)の2日間、市内19カ所の事業所に分かれ、職場体験学習を実施しました。事前学習では、マナーや言葉遣いに関すること(電話対応)や、働くことの意義などについて学びました。また、活動日誌を作成し、自己紹介文の作成や事前訪問に向けた準備に取り組みました。

初日は、緊張した様子も見られましたが、担当の方の指示をよく聞きながら一生懸命仕事に臨んでいました。多くの事業所で「意欲的に活動してくれています。」とお褒めの言葉もいただきました。初めて社会に出て働く中で、様々な気づきがあったようです。2日目は、事業所の雰囲気や仕事にも少しずつ慣れ、初日より明るい表情でテキパキと仕事をこなす姿が見られました。与えられた仕事に責任を持ち、最後までやり遂げることができました。

今回の体験を通して普段、学校では経験できない貴重な体験を重ねることができました。このような成長の機会を与えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、今後の生活に活かしてほしいと思います。

桃寿園(特別養護老人ホーム)

私がこの体験から学んだことは、まず介護の必要な方は社会全体で支えていかないといけないということです。そのためには介護士の方だけでなく、ヘルパーやケアマネージャー、医師、看護師、家族や親族など全ての人が協力していかなければいけないということを学びました。次に、耳が聴こえにくくなったり、目がほとんど見えなかったりする人とどんなふうにお話すれば良いかということのを改めて深く考えることができました。例えば、耳が聴こえにくい人には、ゆっくり大きな声で話すということや、目がほとんど見えない人には、ただ話しかけに行くのではなく肩をたたいたりして、しっかりコミュニケーションをとるということです。はじめは利用者の方がどんなことに困っているのかわからなかったので話しかけたときに、どのようにコミュニケーションをとったらよいかがとても難しかったです。様々な個別の対応があり、普段、あまり深く考えないことを改めてしっかり考えることができたので、とても良い経験になりました。

2-2 平井 咲帆

ホテル Grand Mercure Nara Kashihara

客室見学でスイートルームを見せてもらい、部屋が広くて、和室のある部屋、キラキラした部屋などを見せてもらってワクワクしました。ベッドメイキングはかなりの体力仕事で、普段何気なく利用しているホテルの細やかな気遣いに感謝しないとけないなと思いました。普段から私たちが快適に過ごせるのは、誰かの気遣いのおかげなんだと改めて実感しました。この2日間で、ベッドメイク、フロント、厨房、テーブルマナーなど色々なことを体験して学び、居心地の良い空間は色々な人の気遣いが作っていることだということを気づけた新鮮で貴重な2日間でした。今度はお客さんとしてメルキュールに行ってみたいです。

2-1 畑中 祐月



檀原消防署



檀原神宮



ホテル Grand Mercure



見瀬町食堂



白檀共同調理場

ユニセフ学習会・パネル展示(2年生)

11月13日(水)に、ユニセフ協会主催による世界の子どもの現状やユニセフの活動を学校で紹介するユニセフ・キャラバンが本校で行われました。

その時の事後学習も含めて、パネル展示を行っています。パネル展示は、2月中旬から3月上旬まで、学校運営協議会のご協力で、しらかし会館にも展示されます。合わせて、募金活動も行っておりますので、是非、ご協力ください。



《トピック》 記憶の定着率を高める秘薬 クリカエース！ 全校朝礼の話(1月14日)

今日はひとつ、みなさんに紹介したいものがあります。

右の「クリカエース!」というお薬で、記憶力が良くなる薬です。

「クリカエース!」は、市販のお店には置いていなくて、心がけひとつで手に入ります。

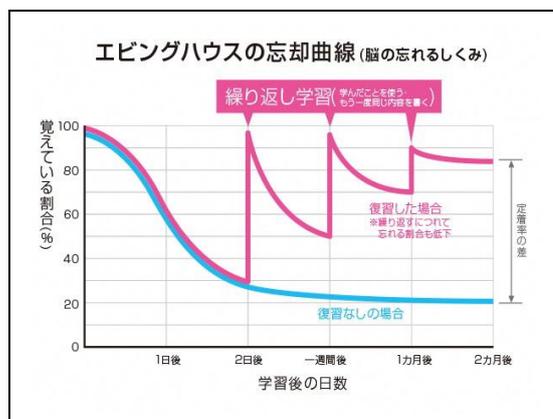
さて、「クリカエース!」とは何かわかりますか？



謎解きの答えは、「クリカエース」=「くりかえす」です。

右の「エビングハウスの忘却曲線」を使って説明します。これは、人の記憶の定着率を表した図です。あくまでも参考ですので個人差はあるかとは思いますが、表から考察すると、覚えた瞬間の記憶の量を100%としたら、2日後には、その30%しか記憶に残っていないことが伺えます。学びをくりかえし学習(復習)をすることによって、定着率がぐんと上がることがよくわかります。

その復習法については、いろいろな勉強法があると思いますが、ちょっと試してほしい復習法を紹介します。



《アクティブ・リコール法》

- ① 50 分間の授業の内容のエッセンスになる部分を、その日の夜に、5分間でいいので思い出してください。思い出せなかった箇所は、教科書やノートで確認をしておいてください。
- ② 翌日、もう一度思い出してください。ノートに殴り書きのようなメモでもいいので、5分間で書いてみると、さらに効果的です。

※アクティブリコール勉強法とは、「能動的に思い出す」という行動を利用した勉強方法です。たとえば英単語を見て関連づけた意味や例文を思い出したり、歴史のある年代の出来事から関連した原因や結果の出来事を思い出したりと、「記憶から情報を採り出し、思い出す」というプロセスを踏みます。この「思い出す」という行為そのものに、記憶を強化してくれる効果があります。